

REP-# 084 マルチメタル SS-スチールセラミック



航海中に故障が発生し、船上でターボ・チャージャーの補修しました。  
タービン入口のケースをはずし、きれいにするとケーシングの底の部分の破損箇所(約600×130mm)が明らかになりました。  
船上という技術的制約上、MM-メタルSS-スチールセラミックと補強としての鋼板を使用して補修しています。修復した部分の排気温度は約400 でしたので、マルチメタル製品の「VP10-500」を選択した方が、有効で有ったかもしれません。